

モンゴル生命科学大学学長らが本学を訪問

【概要】

2024年11月8日(金)、モンゴル生命科学大学（MULS）のバダルチ・バーサンスフ学長らが本学を訪問しました。今回の訪問は、岐阜大学と連携に関する協定を締結している笠松町からのご紹介により実現したもので、笠松町は、一般財団法人日本礼儀作法協会を通してモンゴル生命科学大学と協定を締結しており、今回の訪問にも笠松町役場課長および一般財団法人日本礼儀作法協会代表理事らにご同席いただきました。

訪問当日は、リム・リーフ副学長（国際展開・多様性・ジェンダー(男女共同参画)(副)・図書館(副)担当）を表敬訪問し、お互いの大学紹介や、今後交流の可能性がある分野について話し合いました。

その後、岐阜大学内のキャンパスツアーを行いました。

本学は今後もMULSとの連携をより一層深め、今後の教育・研究交流を推進していきます。



集合写真